

# “号外”<sub>,,</sub>パート25

平成26年6月11日

発行所:四国時報

## あの悪党・川上道大が尻窄み

### ゴロ付新聞・四国タイムズは即刻廃刊せよ!

あれだけ騒ぎたてておきながら尻切れトンボである。

四国タイムズ今(6)月号も先(5)月号に続いて、小生

に関する記事は無かった。他の記事同様、もう書くネタ切れと、書けばその何倍もの反撃(号外)を喰らうのに戦意喪失状態とは何とも情けないお侍さんではないか。裁判一審の敗訴後、時間稼ぎの悪足掻きで控訴したものの、この局面が変わる見込みが皆無なことは、誰よりも川上自身が感じているはずだ。これぞ四国タイムズ・川上の「勝てないけど負けない戦術」である。自称武道家の割には何ともせこい戦術ではないか。必死で奇声を上げながらロープにしがみ付き、レフェリーにブレイクを命じられたら、一旦ロープから手を放し、「ファイト!!」と試合再開となれば、またロープにしがみ付く。いい加減セコンドの生田弁護士にタオルを投げ込んでもらえばいいのだが、このセコンドもセコンドだ。弁護士としてはズルズル裁判をやらしてもらわねばシノギにならないからだ。高松高等裁判所にも確認を取ってみた。川上からの控訴を受理しているが、公判期日は未定で7月～8月頃になるとのことだった。まあ、とにかくにも川上大先生のお顔を拝める日が待ち遠しくてたまらない。どこぞの雑貨屋でちょんまげカツラでも被って出廷してはどうかね。長いさやに短いプラ製刀でも差して。最近の四国タイムズの記事には小泉元首相を「ライオン」と称し、さも強力な連携がなされておるかの如き記述を厚かましくも書き連ね、しかも、まるで田舎芝居のセリフのような文言には失笑した。よくもこれだけ妄想記事を臆面もなく書けるものだ。官能小説の方が川上のジャンルに合っていると思うのだが。「論より証拠」そんなに親しいのなら小泉ライオンとのツーショット写真でも掲載してもらいたい。川上よ、君は勝手都合で一方向的な妄言ばかりで、その証は何一つとして示さない(示せない)。これが君の発行する四国タイムズの常套手段だが、誰も君の記事を信じていない。百の大嘘書き連ねるより一つの証拠を示しなさい。さや侍・川上道大へ小泉ライオンからエール等と吹聴しておるが、中央の事情通によれば、当の小泉さんは君のことなどご存知ないとのことだ。四国タイムズ今(6)月号の記事を抜粋すると「具体的連絡網なき信頼関係。なんと、阿吽の呼吸でそれは空気を突き抜け、天空で交わされた。」と自ら記述していることで容易に分かる。この回りくどい言い回し「具体的連絡網なき信頼関係」ってなんでんねん?(笑)言葉も交わしたことがない人間と信頼関係が築けるといえるのか?バカバカしくもこんな記事を一応目を通して見たが、中学生の作文の方がよっぽど上である。今回の四国時報に対する不当挑発も、川上の完全敗北で第1ラウンドを終えた。控訴した割には、インターバルが長すぎるぞ川上!勝敗は既に世間の皆さんが認めている。とりあえず、次号の四国タイムズで小生の記事が出るまで静観し、本号外を今号で一旦休止します。但し、又候懲りない挑発を行えば、その時は容赦なく痛撃します。尚、これまでの号外は、「四国時報ホームページ」でご覧いただけるよう準備中ですので、お楽しみください。

〒768-0011

観音寺市出作町 603-3

電話 0875-25-6883

編集発行人 木下俊明

## ◆四国時報ホームページ開設◆

日頃は四国時報をご愛顧賜り厚く御礼申し上げます。

この度、ホームページを開設致しましたので、ご案内申し上げます。

<http://www.shikoku-jiho.com/> までアクセスして下さい。

「四国時報」「四国時報号外」全号が閲覧できます。

### ◆告発・投書◆

四国時報は貴方のプライバシーをお守りすることを誓います。  
安心して情報提供下さい。

### ◆購読のお申し込み◆

購読料 年間 3,000円(税別)

一部: 250円(税別)

■先ずは TEL・FAX・その他で発送先をお知らせ下さい。

■お振込いただいた月からの発送となります。

■バックナンバーを同封希望の方は、一部: 250円(税別)にて発送いたします。

# 四 国 時 報

編集発行人 木下俊明

〒768-0011 香川県観音寺市出作町603番地3

TEL 0875-25-6883

FAX 0875-25-7885

<http://www.shikoku-jiho.com/>